

2023年11月28日

## 新 JIS 準拠「系統連系方式蓄電システムの性能表示」掲載

エリーパワー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長 兼 CEO：吉田博一）は、2023年4月20日に公示された日本産業規格「家庭用低圧蓄電システムのラベル」（JIS C 4414）に準拠し、当社製品の全負荷型ハイブリッド蓄電システム「POWER iE5 GRID（パワーイエ・ファイブ・グリッド、型番：EPS-40S）」の「系統連系方式蓄電システムの性能表示」（性能表示ラベル）を当社ホームページに掲載いたしました。

### ■パワーイエ・ファイブ・グリッドの性能表示ラベル

系統連系方式蓄電システムの性能表示			
エリーパワー株式会社		型番 EPS-40S	
<b>*1</b>			
初期実効容量	5.2kWh	初期停電時放電容量	5.1kWh
蓄電池容量	5.4kWh		
システム容量利用率	91.8% (-10℃)	システム容量利用率	88.3% (-10℃)
<b>系統連系時</b>	95.7% (25℃)	<b>停電時</b>	93.8% (25℃)
	96.0% (40℃)		94.0% (40℃)
システム充放電効率	85.0%		
想定使用期間	21年	システム生涯蓄電容量	101,000kWh
運 転 音	40dB	防じん防水性能	IP55
蓄電池劣化時の 安 全 性	蓄電池の劣化監視機能あり		
JIS C 4414に基づく表示			

#### 測定条件

日本産業規格「低圧蓄電システムの評価指標」（JIS C 4413）に従い、測定しております。（充電レート約 0.3C、放電レート約 0.4C）

\*1：初期実効容量

測定時の充電、放電レートが異なるため、当社カタログの値（4.9kWh）と異なります。カタログ値の充電、放電レートはともに 1C です。

\*2：想定使用期間

無償保証年数 15 年に加え、定期点検サービス（有償、3 年ごとに 1 回）を 2 回利用することを想定しております。

\*3 システム生涯蓄電容量

1 日 3 回の充放電を 21 年間行った場合に利用可能な総電力量を算出した値です。当製品で利用可能な総電力量の最大値を表示しております。なお、1 日 3 回の充放電は、本製品を外部制御する事で設定が可能です。

詳しくは、下記専用ページよりご確認いただけます。

#### 性能表示ラベル

<https://www.eliypower.co.jp/products/chikuden-label>

### ■性能表示ラベルとは

蓄電システムの主な性能を分かりやすくラベルにしたものです。「性能表示ラベル」と呼びます。

蓄電システムを導入する一般家庭が増え、家庭用蓄電池の普及率は年々伸び続けています。そこで、ユーザーの視点に立ち、評価指標の中で各社の蓄電システムとしての特徴が見える項目を分かりやすくラベル表示することで、ユーザーに蓄電システムを選ぶ目安として利用してもらう目的で作られました。

性能表示ラベルについては、日本電機工業会（JEMA）ホームページをご覧ください。

<https://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/chikuden/label.html>



項目番号	項目名	内容	蓄電システムの比較ポイント
1	初期実効容量	新品で通常時に満充電から利用可能な電力量	値が大きいかほど、電気製品を長く動かせる
2	初期停電時放電容量	新品で停電時に満充電から利用可能な電力量	値が大きいかほど、電気製品を長く動かせる
3	蓄電池容量	蓄電システムに蓄えられる電力量	値が大きいかほど、電力を貯められる量が多い
4	システム容量利用率 (系統連系時)	通常時に使える電力量の周囲温度毎の効率	値が大きいかほど、蓄電システムを効率よく使える
5	システム容量利用率 (停電時)	停電時に使える電力量の周囲温度毎の効率	値が大きいかほど、蓄電システムを効率よく使える
6	システム充放電効率	蓄電システムの充電時・放電時の電力効率	値が大きいかほど、無駄なく充放電ができる
7	想定使用期間	蓄電システムを安全に使用できる期間	値が大きいかほど、蓄電システムが長寿命
8	システム生涯蓄電容量	蓄電システムを寿命まで使い続けた場合に利用可能な総電力量	値が大きいかほど、製品寿命までに充放電できる電力量が多い
9	運転音	運転時の発生音	値が小さいほど、運転音が静か
10	防じん防水性能	ちりやほこり、水の蓄電システムへの入りにくさ	値が大きいかほど、蓄電システムの設置できる場所の制限が少なくなる
11	蓄電池劣化時の安全性	長期間使用した時点の安全性	適合していれば、蓄電システムを長期間、安心して使用できる

### ■お問合せ先：エリーパワー株式会社

#### 報道関係お問合せ先

電話番号 03-6431-9047 (広報部)  
 広報・取材についてはこちら <https://www.eliypower.co.jp/contact/coverage>

#### 製品に関するお問合せ先

電話番号 03-6431-9044 (本社営業部)  
 製品ご購入前のお客様はこちら <https://www.eliypower.co.jp/contact/product>  
 製品ご購入者様はこちら <https://www.eliypower.co.jp/contact/product2>

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 19 階

<https://www.eliypower.co.jp>